



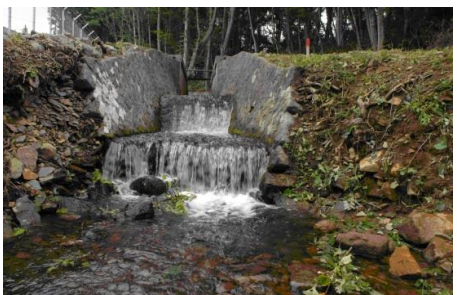
▲ 第一引入口



▲ 乙水槽(上屋)



▲ 沈澄池堰堤



▲ 附・大近川取水所



▲ 附・甲水槽

種 別	国指定 重要文化財(建造物)
名 称	きゅうおおみなどすいげんちすいどうしせつ 旧大湊水源地水道施設
員 数	3所・附
大 き さ	第一引入口:面積 9.18㎡ 沈澄池堰堤:堤長 27.5m、堤高 9.0m 乙水槽:内径 2.5m、深さ 3.9m 附・甲水槽:内径 2.5m、深さ 3.9m 附・大近川取水所:面積 9.35㎡
指定年月日	平成21年12月8日
所 有 者	むつ市
所 在 地	むつ市宇田町・桜木町

沈澄池堰堤(重力アーチ式石造堰堤)を含む、明治期に造られた水道施設である。東北地方で最初に建設され、近代水道史上においても歴史的価値が高いという評価を得ている。

各施設は主に石を材料とし、それぞれ特徴的な造りで、当時の技術が非常に高かったと言える。

海軍が整備した施設は、後に住民の生活に役立ち、水道施設としての役割を終えた現在は、公園のシンボルになっている。

※附(ついたり)とは

年代、状態などからそれだけでは指定にあたらない場合でも、指定文化財と一体であることによって価値が生じるものを指しています。